平成30年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	ゼミナールⅡA(SeminarⅡA) 【古川ゼミ】			授業コード	E002407
担当教員名	古川　順一			科目ナンバリングコード	E21201
配当学年	2	開講期	前期		
必修・選択区分	必修	単位数	2		
履修上の注意または履修条件	人間として一番大切なことについて勉強したい人なら、だれでも歓迎です。				
受講心得	出席して、話をよく聴いて下さい。				
教科書	ゼミでその都度指示する				
参考文献及び指定図書	村松他『はじめて学ぶ西洋思想』(ミネルヴァ書房)				
関連科目	西洋経済史、経済学史				

授業の目的	人間として一番大切なことを、思想の歴史を通して学ぶ。 西洋の歴史から、自然と人間として一番大切なことは何かがわかるように取り組んでいきたいと思っています。どの地域でどのような仕事をする際にも必要な、普遍的視点を身に着けてもらうことを目標としています。
授業の概要	古代ギリシア・ローマから中世ヨーロッパ社会を経て、ルネサンスと宗教改革の時代に至るまでの重要な思想を取り上げます。

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第 1 週 : 古代から、中世、近代初頭までのヨーロッパの思想を中心に取り上げます。 とくに、パウロ、アウグスティヌス、アクィナス、ダ・ヴィンチなどを取り上げる予定です。	
第 2 週 : 古代から、中世、近代初頭までのヨーロッパの思想を中心に取り上げます。 とくに、パウロ、アウグスティヌス、アクィナス、ダ・ヴィンチなどを取り上げる予定です。 今回はとくに古代世界全般のイントロダクション的内容を学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。
第 3 週 : 古代から、中世、近代初頭までのヨーロッパの思想を中心に取り上げます。 とくに、パウロ、アウグスティヌス、アクィナス、ダ・ヴィンチなどを取り上げる予定です。 今回はとくに、キリスト教伝播以前の古代ギリシア・ローマ世界の様子について学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。
第 4 週 : 古代から、中世、近代初頭までのヨーロッパの思想を中心に取り上げます。 とくに、パウロ、アウグスティヌス、アクィナス、ダ・ヴィンチなどを取り上げる予定です。 今回はとくに、ギリシア・ローマへのキリスト教の伝播について学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。
第 5 週 :	

古代から、中世、近代初頭までのヨーロッパの思想を中心に取り上げます。 とくに、パウロ、アウグスティヌス、アクィナス、ダ・ヴィンチなどを取り上げる予定です。 今回はとくに、ギリシア・ローマへのキリスト教の伝播について学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。
第 6 週： 古代から、中世、近代初頭までのヨーロッパの思想を中心に取り上げます。 とくに、パウロ、アウグスティヌス、アクィナス、ダ・ヴィンチなどを取り上げる予定です。 今回はとくに、ギリシア・ローマへのキリスト教の伝播について学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。
第 7 週： 古代から、中世、近代初頭までのヨーロッパの思想を中心に取り上げます。 とくに、パウロ、アウグスティヌス、アクィナス、ダ・ヴィンチなどを取り上げる予定です。 今回はとくに、古代ローマの没落について学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。
第８週： 古代から、中世、近代初頭までのヨーロッパの思想を中心に取り上げます。 とくに、パウロ、アウグスティヌス、アクィナス、ダ・ヴィンチなどを取り上げる予定です。 今回はとくに、古代ローマ最大の思想家アウグスティヌスについて学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。
第 9 週： 古代から、中世、近代初頭までのヨーロッパの思想を中心に取り上げます。 とくに、パウロ、アウグスティヌス、アクィナス、ダ・ヴィンチなどを取り上げる予定です。 今回はとくに、古代ローマ最大の思想家アウグスティヌスについて学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。
第10週： 古代から、中世、近代初頭までのヨーロッパの思想を中心に取り上げます。 とくに、パウロ、アウグスティヌス、アクィナス、ダ・ヴィンチなどを取り上げる予定です。 今回はとくに、古代ローマ最大の思想家アウグスティヌスについて学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。
第11週： 古代から、中世、近代初頭までのヨーロッパの思想を中心に取り上げます。 とくに、パウロ、アウグスティヌス、アクィナス、ダ・ヴィンチなどを取り上げる予定です。 今回はとくに、ローマの滅亡と中世ヨーロッパ世界の誕生について学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。
第12週： 古代から、中世、近代初頭までのヨーロッパの思想を中心に取り上げます。 とくに、パウロ、アウグスティヌス、アクィナス、ダ・ヴィンチなどを取り上げる予定です。 今回はとくヨーロッパ中世世界の光と影について学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。
第13週： 古代から、中世、近代初頭までのヨーロッパの思想を中心に取り上げます。 とくに、パウロ、アウグスティヌス、アクィナス、ダ・ヴィンチなどを取り上げる予定です。 今回はとくに、中世世界最大の思想家トマス・アクィナスについて学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。

第14週： 古代から、中世、近代初頭までのヨーロッパの思想を中心に取り上げます。 とくに、パウロ、アウグスティヌス、アクィナス、ダ・ヴィンチなどを取り上げる予定です。 今回はとくに、ルネサンスについて学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。
第15週： 古代から、中世、近代初頭までのヨーロッパの思想を中心に取り上げます。 とくに、パウロ、アウグスティヌス、アクィナス、ダ・ヴィンチなどを取り上げる予定です。今回は、前期の総まとめをします。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を取る。コメントを記入し、次回返却する。

授業の運営方法	（1）授業の形式	「演習等形式」
	（2）複数担当の場合の方式	
	（3）アクティブ・ラーニング	
地域志向科目	該当しない	
備考		

○単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	①人間として一番大切なものを学び続ける姿勢を身に着ける。②①を通じて、社会人としての真の責任感や、倫理観を身に着ける。
【知識・理解】	①人間として一番大切なものを大切にする社会、文化、思想について理解し、経済学の背景となる基礎知識、専門知識を習得する。②①を通じて、現代社会の問題を発見し、解決することができる。
【技能・表現・コミュニケーション】	①人間として一番大切なもののために生きることができるようになり、正しいプレゼンテーション能
【思考・判断・創造】	①人間として一番大切なものについて深く考え、社会事象について正しい視点から考察できる。

○成績評価基準（合計100点）			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	**期末試験・中間確認等（テスト）**	**レポート・作品等（提出物）**	**発表・その他（無形成果）**	
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。		**50点**	**15点**	
【知識・理解】 ※「専門能力〈知識の獲得〉」を含む。		**10点**		
【技能・表現・ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ】 ※「専門能力〈知識の活用〉」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。		**5点**		
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。		**20点**		

（「人間力」について）

※以上の観点に、「こころの力」（自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力）と「職業能力」（職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力）を加えた能力が「人間力」です。

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	**評価の実施方法と達成水準の目安**
レポート・作品等（提出物）	基本的に毎回レポートを提出してもらいます。 ［Sレベル］単位を修得するために到達すべき到達目標を満たしている。 ［Aレベル］単位を修得するために到達すべき到達目標をほぼ満たしている。 ［Bレベル］単位を修得するために到達すべき到達目標をかなり満たしている。 ［Cレベル］単位を修得するために到達すべき到達目標を一部分満たしている。
発表・その他（無形成果）	